

首都圏に奇跡的に残る生き物のサンクチュアリを 次世代に引き継ぐための署名にご協力ください

「世界ユネスコエコパーク」への登録を目指して
「そうふけっぱら」を自然公園にしよう！



千葉ニュータウン 21 住区（千葉県印西市）の開発用地には生き物のサンクチュアリ（聖域）が奇跡的に残されています。草地と水辺、樹林地からなる一帯は、全国的に希少なものを含め 830 種もの動植物が確認されており、千葉県の最重要動物に指定されたキツネまでいるのです。この地域の重要性は全国の専門家からも多くの注目を集めており、日本においても大変貴重な場所のひとつであるとの評価を得ています。

しかしながら、この場所は、まだ多くの土地が売れ残っているにもかかわらず、平成 25 年度末までに造成、すなわち自然を壊して、なくなってしまう予定です。

公益財団法人日本自然保護協会と亀成川を愛する会では、残された豊かな自然環境を大切に守っていくことこそ、住環境はもちろん、経済的にも価値のあるまちづくりにつながっていき、市民と事業者双方にメリットがあると考えています。これはとりもなおさず「自然と都市の共生」を目指す印西市の基本構想を実現するものでもあります。

この地域の豊かな自然と価値を活かしたまちづくりを実現するため、署名にご協力をお願いいたします。



【署名賛同団体】（2013 年 3 月現在）

■里山シンポジウム実行委員会

■美しい手賀沼を愛する市民の連合会

Love kamenari

亀成川を愛する会

●ニュータウン造成に伴う治水対策のために改修工事が進んでいた亀成川を守ろうと 2010 年 6 月に発足し、最上流部について多自然川づくりへの転換を成し遂げるとともに、亀成川およびその流域の保全、再生作業を実施している。●調査活動や要望書の提出等により、21 住区内の湿地および調整池の造成を回避し、さらに最上流部の上池（別所第 2 公園）に対しては、当会の要望で設置された検討委員会の提言により、生態系に配慮した公園として計画を変更することができた。また、2011 年 12 月には印西市議会が全会一致で、当会からの請願を採択した。

*詳しくは、ホームページ <http://www.kamenari-love.com/>、ブログ <http://blog.livedoor.jp/kamenarigawa/> をご覧ください。

要 望 書

千葉県知事 森田 健作 様
千葉県企業庁長 高梨 国雄 様
印西市長 板倉 正直 様
独立行政法人都市再生機構理事長 上西 郁夫 様

千葉ニュータウン 21 住区北側用地は、豊かな生態系が維持されているにもかかわらず、ニュータウン事業として、環境調査を実施することなく、平成 25 年度末までに造成されようとしています。江戸時代の景観を残し、生き物の宝庫となっているこの地域を残すことにより、関東圏の生物多様性が確保されるだけでなく、千葉ニュータウン事業そのものにも大きな付加価値をつけるまちづくりが実現します。

千葉ニュータウン 21 住区に残る全国的にも貴重な自然環境を守り、生態系を活かしたまちづくりをすすめてくださるよう、以下のことをお願いします。

要望事項

- (1) 千葉ニュータウン 21 住区内の重要な自然環境を活かした新たなまちづくりを市民や行政等と一緒に考えるための協議の場を設けてください。
- (2) 全国的にも大切な自然環境が残された地区については、これ以上造成工事を行うことなく、自然公園や都市林といった県の保護地域にしてください。

	名 前	住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

- ・本署名でいただいた個人情報はこの署名目的以外では使用しません。
- ・署名いただいた原本を下記までお送りください。(署名用紙が足りない場合は、コピーかホームページよりダウンロードしてください。増刷はこのページだけで構いません。)

【送り先】 〒270-1399 印西郵便局留 亀成川を愛する会
【問合せ先】 TEL 080-3594-6267 メール kamenarilove@yahoo.co.jp
ホームページ <http://www.kamenari-love.com/>
【締切り】 2013年6月30日(第1次)